

実践1

国語「言語文化」

1学年

科目の目標 (3)	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。
--------------	------------------------------------------------------------------------------------------

単元名	作品の内容や解釈を踏まえてものの見方、考え方を深め「現代版羅生門」を企画しよう。
-----	------------------------------------------

単元の 評価 規準	観点	生徒の姿	主な評価方法・材料
	【知】	我が国の言語文化の特質や我が国の文化との関係について理解している。	ワークシート ペーパーテスト
	【思】	「読むこと」において作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えを持っている。	ワークシート ペーパーテスト 「未来課題」
	【態】	進んで作品の内容や解釈を踏まえて自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って「羅生門」を現代の物語に書き換えようとしている。	振り返りシート


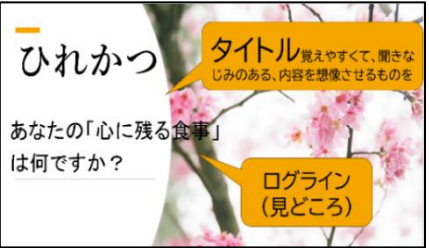
「学びに向かう力」育成に向けた本単元における「未来課題」

「未来課題」	映画監督として現代社会の視点から「現代版羅生門」の企画書を作成し映画会社の社長へパワーポイントで提案しよう。
--------	--------------------------------------------------------

本質的な問い	現代社会において「羅生門」はどのような意味を持つか。
--------	----------------------------

6 要素	①目的	「現代版羅生門」の企画を考え、「羅生門」の主題を現代社会に置き換えるという視点から芥川龍之介「羅生門」が現代社会においてどのような意味を持つかを考える。
	②役割	「現代版羅生門」の企画を映画会社に提案する映画監督
	③相手	「現代版羅生門」を製作する映画会社
	④状況	戦争や疫病のまん延など先の見通しの立たない現代社会の中で芥川龍之介「羅生門」の主題である「生きるための悪は許されるか」という問いを現代版に置き換えて表す。
	⑤作品	「現代版羅生門」の企画書、企画提案用のスライド
	⑥評価	【思】評価基準で評価(後掲)

【指導と評価の計画】 ◎=記録に残す評価 ○=指導に生かす評価 ☆=「未来課題」で行う評価

時	学習活動	学習活動の留意点	評価の観点		
			知	思	態
導入 1	<ul style="list-style-type: none"> 単元の目標や進め方を確認し、学習の見通しを持つ。 漢字の読みを確認し、語句の意味調べを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文を理解する上で必要な漢字や語句を事前に確認しておく。 	◎		
展開 1 2	<ul style="list-style-type: none"> 通読後、初読の感想をまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 「未来課題」を見通した初読の感想とする。 モデルとして教師のパワーポイント作成の例を参考にする(下図)。 		○	
	3	<ul style="list-style-type: none"> 小説を読む上での留意点について抑える。 芥川龍之介の略歴を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 作者の生い立ちや生き方、文学史的立ち位置、主な作品を抑える。 	○	

展開 2	4	・本文の内容を理解する。	・重要表現を確認しつつ、物語の展開を理解する。	◎
	5	・「現代版羅生門」の企画書を作成する。	・本文の叙述を基に読みを深め主題を考える	☆
まとめ	6	・企画書発表、プレゼンを実施し各グループを評価する。 ・振り返りシートを記入する。	・企画の内容や自分のプレゼンでも取り入れたいところなどを記入する。 ・粘り強く工夫したこと、友人の発表から学んだこと、これからの自分の人生や日常生活につなげていきたいことを意識してワークシートを記入する。	◎

【授業の実際】

(1)本時の目標(6/6時間)

映画監督として現代社会の視点から「現代版羅生門」の企画書を作成し、映画会社へパワーポイントを用いて発表する。【思考・判断・表現】【主体的に学習に取り組む態度】

(2)本時の展開

学習活動	
<p>1. 発表方法の確認</p>	<p>2. 評価シートの記入方法を確認する。自分のグループの発表の準備をする。</p>
<p>3. グループ活動で行った「現代版羅生門」の企画書を、映画会社の社長へ提案するつもりで発表する。</p>	<p>4. 自分のグループの発表以外は各グループの共通点、違いなどを記述する。</p>
<p>5. 他グループの評価を行う。「自分が映画会社なら」という立場で各グループの発表を見て評価する。</p>	<p>6. 評価シート、振り返りシートをまとめ提出する。</p>

【「未来課題」の実際】

本実践では学びに向かう力を育むために「現代社会において『羅生門』はどのような意味を持つか」という本質的な問いを立て、『映画監督』になって『現代版羅生門』を企画しよう」という「未来課題」を設定した。疫病や戦争など、先が見えない現代社会の中で、羅生門の主な主題である「生きるために悪は許されるか」というテーマを含んだ現代版の映画の、ログライン(見どころ)、企画の意図、あらすじや登場人物への理解も深めるための現代の俳優によるキャストイング盛り込んだ企画書作成に取り組んだ。このような羅生門のエキスを土台にした現代版を企画することで「学びに向かう力」を育成できると期待した。

「未来課題」による【思考・判断・表現】評価基準(ルーブリック)

A	・タイトルが読み手を引き付けるように工夫され、「羅生門」と関連されたものになっている。 ・ログライン(見どころ)、企画のテーマ、あらすじが羅生門の内容や解釈を踏まえており、「現代社会における羅生門の意味」が含まれ、より自分事として現代社会に切り込んだ内容になっている。
B	・タイトルが工夫され、「羅生門」と関連されたものになっている。 ・ログライン(見どころ)、企画のテーマ、あらすじが羅生門の内容や解釈を踏まえており、「現代社会における羅生門の意味」が含まれた内容になっている。
C	Bを満たしていない。

〈「現代版羅生門」企画書の生徒作品例(B評価)〉 ※生徒記述部分は加工、一部抜粋

[グループ a]と[グループb]の企画書は評価基準(ルーブリック)に照らして両方とも「B評価」としたが、[グループ a]の方はより「A 評価」に近い「B 評価」と考える。「自分事として現代社会に切り込んだ」が若干物足りないと判断した。

[グループ a]

現代版「羅生門」企画書
[グループ名]

タイトル

タイトルは映画の「顔」です。覚えやすく、聞きなじみのある、内容を想像させるタイトルが成功への第一歩です。未定の場合でも仮のタイトルを必ず記入してください。

天と地

ログライン(見どころ、要点)

企画した映画の内容を簡単に要約した、映画の核となる部分です。ログラインは1行でまとめたものから、3~4行のものまで、様々な形があります。

貧富の格差

「生きるための悪は仕方ない」「自分が良ければ周りはどうなっても良いか」

企画のテーマ、意図

この企画を通して伝えたいこと(企画のテーマ)、なぜそのテーマなのか? 作品を観る方々にどのような気持ちになってほしいか?(意図)、作品の特徴、オリジナリティ、企画を通じて伝えたい思いを記入してください。

テーマは「貧富の格差」。現代社会でも貧富の格差や上下があると考えたから。作品の特徴として現代と昔を行き来するところがある。そこから昔から格差や上下の差別があったり現代社会でも無意識にこれらを行ったりしてしまっているということ感じてほしい。

登場人物&キャストイメージ

物語の登場人物と演じる俳優を記入してください。書式は自由ですので、登場人物名や関連図など、企画書を読む人に伝わりやすいように工夫してください。

主演(W主演)「会社員」・・・俳優Y(演技力が高い)

「武士・王の側近」・・・韓国の俳優K(世界的に人気)

サブ「王」・・・俳優S(名脇役、いい味を出す)

「老婆」・・・俳優T(老婆役にぴったり)

あらすじ

物語の内容をログラインよりも詳細に記入してください。企画書を読む人に、その企画の面白さが伝わらなければ、先に進むことができません。結末や物語のアイデアなど、出し惜みせず、その企画の面白さが十分に伝わるように、たっぷり考えて表現してください。

ブラック企業に痛み、自殺した会社員(俳優Y)は韓国の武士(韓国の俳優K)に転生する。武士に転生した会社員は武士を支えている農民たちの村へ調査に行き、そこで農民たちの貧しい生活を目撃する。会社員は裕福に暮らす身分の高い武士や王族と自分たちを支えている農民たちの生活の差に驚き、王(俳優S)に伝えても「気にするな」と相手にされない。ある日、村の老婆(俳優T)から「貧しい農民たちは生きるために罪を犯している」と現状を知らされる。

[グループ b]

現代版「羅生門」企画書
[グループ名]

タイトル

タイトルは映画の「顔」です。覚えやすく、聞きなじみのある、内容を想像させるタイトルが成功への第一歩です。未定の場合でも仮のタイトルを必ず記入してください。

悪行

ログライン(見どころ、要点)

企画した映画の内容を簡単に要約した、映画の核となる部分です。ログラインは1行でまとめたものから、3~4行のものまで、様々な形があります。

悪が生まれる理由は何だと思いますか。

企画のテーマ、意図

この企画を通して伝えたいこと(企画のテーマ)、なぜそのテーマなのか? 作品を観る方々にどのような気持ちになってほしいか?(意図)、作品の特徴、オリジナリティ、企画を通じて伝えたい思いを記入してください。

世の中には今を生きることに必死な人たちがたくさんいるということを知って欲しい。

登場人物&キャストイメージ

物語の登場人物と演じる俳優を記入してください。書式は自由ですので、登場人物名や関連図など、企画書を読む人に伝わりやすいように工夫してください。

ホームレス(男):俳優M

元会社員:俳優N

社長:俳優S

寝ているホームレス:俳優A

あらすじ

物語の内容をログラインよりも詳細に記入してください。企画書を読む人に、その企画の面白さが伝わらなければ、先に進むことができません。結末や物語のアイデアなど、出し惜みせず、その企画の面白さが十分に伝わるように、たっぷり考えて表現してください。

小さな会社で働いている会社員。ある日その会社の不正取引が発覚し、その責任を社長に押し付けられクビになる。多額の借金を背負い、ついにはホームレスとなった。数日後、眠っているホームレスの一人から物を盗もうとしているホームレスを見た。その後、ホームレス話をする。元会社員はホームレスと話した後何思うか。

振り返りシートによる【主体的に学習に取り組む態度】評価基準(ルーブリック)	
A	進んで作品の内容や解釈を踏まえて、「羅生門」が現代社会においてどのような意味を持つかより自分事として考えることで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って「羅生門」を現代の物語に書き換えようとしている。
B	進んで作品の内容や解釈を踏まえて自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って「羅生門」を現代の物語に書き換えようとしている。
C	Bを満たしていない。

〈振り返りシート生徒の記述〉(下線部に着目)

パフォーマンス課題「現代版羅生門」の企画を通じて、自分が粘り強く工夫したこと、友人の発表から学んだこと、これからの自分の人生や日常生活につなげていきたいことを書く。

A 評価	私はみんなで考えたことをスライドに作って見やすくまとめることを担当しました。あらすじを長くしすぎずまとめることは難しかったけどいい感じにまとめることができてよかった。自分達とは違う内容、テーマ、キャストで見るのが新鮮だった。それぞれのグループもテーマがあってそこそこあらすじをマッチさせることができた。 <u>生きるための悪は許されるのか、そう考えることは難しいけどそのようなことを考えざるを得ない状況にある人たちを救うのも大切なのではないかな</u> と思った。そこをあらすじの結末にも入れることができたし、伝えたいことは伝えられた。
B 評価	私はあらすじを分かりやすく伝えるような文を作ったり、見えやすいパワーポイントを意識するようにグループで話し合ったりテーマを発表する文をまとめることをした。みんな個性があってすごいと思った。テーマもこんなテーマがあるんだとか、あらすじもそれぞれちがっていておもしろいと思った。羅生門を通して、人は生きるために自分が良ければという考えがあると感じたから、普段の生活でも自分が良ければという考えを意識して無くそうと思った。

【実践の効果】

単元終了後「未来課題」について事後アンケートを行った。生徒の選んだ選択肢や記述から「学びに向かう力」の育成に効果があったかを考察する。[n=38]

Q1 「現代版羅生門」を企画することで「原作羅生門」への理解は深まったか。〔肯定的回答95%〕
Q2 映画監督として「現代版羅生門」を企画することで社会や自分の人生へ関心を持つことができたか。〔肯定的回答87%〕
Q3 「現代版羅生門」の企画で「羅生門」が現代社会においてどのような意味を持つか考えたことを書け。 (記述の回答・下線部に着目)
[生徒a] お金が広まり自国の間でも格差ができていま貧しい人が盗みを犯すようになってしまっているが盗みをしていないと生活保護等の制度に頼れず飢え死んでしまう人たちをどのように減らせるのか、また <u>同じ国の人、同じ人間の同士で助け合いをする意欲をどう上げるか考えなければならない</u> という意味を見出しました。
[生徒b] 善悪の判断をすべて自分基準で考えてはいけないという意味を持っていると考えた。 <u>でも現代社会における課題である貧困、格差などについて訴えていると思う。自分にとっての最善は相手にとっての最善とは限らない。</u>
[生徒c] 犯罪になることを周りがやっているから自分もやっていいわけではない。 <u>周りにたいしてしっかり自分の考えで判断するのが大事</u> という意味をもっているように感じた。羅生門では舞台も昔で今とはスケールが違うけど根本的などころでは老婆や下人のような考えをみんな持っているんじゃないかと思った。
[生徒d] <u>生きるためには何をしても構わない</u> ということではなく、人間として大切な心を失ってはいけないという意味を持っていると思います。だから <u>堕ちた老婆と下人は戻れない</u> ということではなく <u>戻りづらくなってしまったからここでも羅生門では堕ちたとしてもしかるべき罰を受け、それを乗り越える胆力と忍耐があれば戻れる</u> といった意味も持っていると思います。

単に「生きるための悪は許されるか、許されないか」という二者択一ではなく、人が悪に手を染める背景を考え、どういった状況で人が悪に手を染めるのかということまで考えを深める様子が見えた。自分たちの知っている歌詞や曲調から羅生門のイメージに合う主題歌を設定したり、キャッチコピーを考えたりするグループもあった。「未来課題」による「現代版羅生門」の企画書の作成や、振り返りシート、アンケートの結果から、社会や自分の人生に関心を持つことができたことがうかがえる。よって「未来課題」の設定は「学びに向かう力」の育成に有効であったと捉える。